

## はじめに

本資料は、一般社団法人臨床疫学研究推進機構が、NDB オープンデータを活用した学術論文\*に掲載されている図を参考に、現段階で入手可能な全ての NDB オープンデータを活用して、再集計し作図したものになります。

最小集計単位の原則により欠測となっている値は、論理的な中央値（例: 欠測が 1~9 の場合は 5）を代入することにより集計しています。

## \*学術論文の出典

Tanaka H, Onoda T, Ishii T: Understanding the Actual Use of Anti-HIV Drugs in Japan from 2016 to 2019: Demonstrating Epidemiological Relevance of NDB Open Data Japan for Understanding Japanese Medical Care: Int J Environ Res Public Health 2022 Sep;19(19):12130.doi: 10.3390/ijerph191912130. PMID: 36231441.

## データの出典

厚生労働省: 第 1 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 薬剤. 内服. 外来 (院外) \_性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000139390.html>)

厚生労働省: 第 2 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) \_性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221.html>)

厚生労働省: 第 3 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) \_性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00002.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00002.html))

厚生労働省: 第 4 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) 性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00003.html))

厚生労働省: 第 5 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) 性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00008.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00008.html))

厚生労働省: 第 6 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 外来 (院外) 性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00010.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00010.html))

厚生労働省: 第 7 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬. 内服. 外来 (院外) 性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00011.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00011.html))

厚生労働省: 第 8 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬. 内服. 外来 (院外) 性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00012.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00012.html))

厚生労働省: 第 9 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 処方薬. 内服. 外来 (院外) 性年齢別薬効分類別数量/ 外来 (院内) \_性年齢別薬効分類別数量/ 入院\_性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00014.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00014.html))

図 1. 2014 年度から 2022 年度における抗 HIV 療法のバックボンドラッグの推移\*

\*水色の線は、TDF、TAF、ABC の処方量から推定した患者数を示しています。

TDF: テノビルジソプロキシルフマル酸塩、TAF: テノビルアラフェナミドフマル酸塩、ABC: アバック

